

日 方 川

大樹高校 PTA だより
 第 134 号
 令和5年10月31日発行
 発行人 播間 淑晃
 編集人 山崎 俊
 豊田 雅人
 遠藤 恵子

「今年度のPTA活動の抱負とあいさつ」

PTA会長 播間 淑晃



今年PTAの会長を務めさせていたいております。播間と申します。保護者の皆様には常日頃PTA活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

猛威を振るい、経験したことのない感染症をもたらした新型コロナウイルスも、まだ油断出来ない中ではありますが、やつと落ち着き普段の生活に戻りつつあるなか、PTAとして生徒の皆様が充実した学校生活が送られるよう模索し活動しているところであります。

長いコロナ禍の中、PTA役員又、教職員とも入れ替わりがあり手探りの部分が多くなった今期ではありますが、今期の学校祭はほぼ制限なく行われ、多くの親御さん又、関係者の方々が、大樹高校を訪れ、自分達で試行錯誤しながら仕上げた学校祭で来客者、生徒の皆様も楽し

んでいる様子が印象的で、大きなイベントが準備の大変な時期を含め学校生活の大きな思い出になったのではないかと思います。色々発想し、チャレンジして、例え失敗しても、失敗と経験又、その後の行動に大きな違いが出て来るとおもいます。チャレンジしなければ、失敗の経験も、その後の経験もできません。

今期のPTA活動も折り返しの時期になりました。私たちのPTA活動は学校と家庭をつなぐ架け橋となり、子供達により良い成長の場、環境を作り上げていくことです。より充実した活動になるように変化をとげながら引き継がれてきました。そのような伝統を引き継ぎ、会員の皆様、先生方と協力し合い、意見を交換し合

いながら、さらに充実した活動ができるように今後とも心掛けてまいります。手探りで言うことも多いため、何かと至らぬ点が出てしまうこともあるかと思いますが、なるべくお役を精一杯務めさせていただきます。PTA活動は役員のみではなく、先生方と協力し合い、話し合い、子どもたちが楽しく安全に過ごせるように運営していきたいと思っております。今後ともご協力の程よろしくお願いたします。

「共生」と「共創」を目指して

校長 福本 正規



PTA会員の皆さまには、日頃より本校の教育活動に対しまして、御支援と御協力をいただき感謝申し上げます。

特に、コロナ禍による制限もなく7月8・9日に開催いたしました学校祭におきまして、飲み物や昼食の販売、また、御来校いただき、生徒の発表を御覧いただいたことは、ひとえに皆様の御理解と御配慮のおかげであり、重ねて感謝申し上げます。

今年の4月に着任しまして、入学式や対面式、避難訓練などの集会の生徒の様子を見ますと、話を聴く態度が素晴らしく感激いたしました。また、授業での挨拶や態度も教師をやる気にかけるものであり、小・中学校や御家庭、地域における教育の賜であると感じております。

さて、本校では、3年生の総合的な探究の時間において、自身が関心をもつ地域の課題について探究活動を行っています。

答えのない問いに対して、問いを設定するところから始まり、実際に現場を訪れ、地域の人と対話する中で、新たな課題を見出したり、新しいことが分かったりしていく過程を見ていて、生徒が成長する姿を見ることができました。

このような地域の人々と共に行う探究活動が、生徒を成長させ、「共生（多様な人々が共に生きる社会を支える人材）」と「共創」（自学と探究する力を持ち、主体的に地域共創へ参画し、新たな価値を創造していく生徒）につなぐつていくものであります。

次年度の新入生は、こうした活動をさらに発展させ「総合的な探究の時間」や新しい科目「地域デザイン」や「大樹High」の授業が展開される普通科の地域探究科となります。

「共生」と「共創」を目指した本校の活動に対して、今後とも変わらぬお力添えをいただきますようお願いいたします。

「高校に入学して」

一年A組 横山 沙也

溢れんばかりの希望を胸に迎えた入学式からもう少しして半年が経ちます。私としてはここにくるまでがあつというまで、半年も経っていることに驚きを隠せません。

これから約2年半をどのようにこの一年A組のメンバー皆で過ごしていくのかなど最近考えることが多くなりました。どんなことがあっても私たちが楽しく笑い合えるクラスだったらいいなと思います。そんなクラスにするために必要だと思うことを挙げるので、皆頭の片隅にでも置いていてほしいです。

私たちが楽しく笑い合えるようなクラスにするために必要なこと、それは意見をしっかりと言い合えるようになることだと思えます。すべて言ってしまうとキリがありません。しかし、常に周りの目を気にして、言いたいことも言えなかったらさきと楽しく笑い合えないと思えます。ケンカをしてしまふ日が来るかもしれないですが、そのようなときこそ思ったことを言い合えるチャンスではないのかなと思えます。

だから、皆、意見を言い合えるような仲間になろう。そして、卒業するまでずっとずっと楽しく笑って過ごそう。

これからどんなことが待ち受けているのか想像もつきません。だからこそ私は楽しみな気持ちでいっぱいです。自分の言動に責任を持ちつつ、今までもより自由で楽しい日々を大切に過ごしていきたいです。

「初の学校祭を終えて」

一年A組 折笠 花穂

高校生になって初めての学校祭は、初めてのこと尽くで、最初の頃はクラスにまとまりがなかったり、どうしたらいいのかわからず、あたふたしていました。私は緑日の責任者を務め、焦る自分を落ち着かせてみんなをまとめるように、「報連相」を意識して企画、制作を進めることができました。

一つ反省したいことは、企画したフットスポットの製作と限られた時間が見合っていないことでした。フットスポット完成に準備時間ギリギリまで製作がかかってしまったので来年の学校祭では余裕を持って準備ができるようにします。

私は有志ステーションにも出場しました。一年生ながら歌唱を披露してもらいました。本番はかなり緊張して声が震えてしまいました。みんながセリフ部分にノってくれるほど盛り上げてくれたおかげで徐々に緊張もほぐれて楽しく歌うことができました。

初めての学校祭は二、三年生との差を感じました。来年は今年の三年生に負けないくらいクラス全体で学校祭を盛り上げられるように頑張ります。



第76期 入学おめでとう





「積小為大」

一年A組 担任 大寺 悠

「積小為大」とは、二宮尊徳の言葉で「小さい事が積み重なって大きな事になる。だから、大きな事を成し遂げようと思うなら、小さい事をおろそかにしてはいけない」という意味です。

高校に入学して半年が経った今、生徒は何を積み上げているのだろうかと考えています。あいさつはしっかりとできていますか、忘れ物はしていませんか、提出物はしっかりと出しているかなど難しくはない(小さい事)のだが、これを「継続する(積み重ねる)」となると急に難しくなります。

担任として常に生徒に投げかけるのは「君達はやればできる」ということです。緊張の中で始まった入学式では呼名に対して全員が立派に返事し、素晴らしい入学式になりました。学校祭においては自分たちで企画を立案、遂行し、それぞれの良さを引き出したものとなりました。その他放課後遅くまで教室に残り進路実現に向け勉強に励む生徒もいれば、部活動において高体連で勝つために一所懸命に練習する生徒や高文連で成績を残すため初心者ながらも頑張る生徒もいます。

このような取り組み姿勢を3年間続けたらどんな生徒になるのだろうかという期待の思いで生徒のことを見えています。後2年半しかない高校生活をどれだけ充実したものにできるか、その支えとなれるようこれからも尽力したいと思います。

部活動紹介

陸上競技部

一年A組 折笠 花穂

私たちは陸上部は週五日活動しています。練習は通常は基本の走りに加えて必要なメニューをしていて、大会前はそれぞれ本番に向けて個人メニューとして活動しています。陸上部は部員二人と顧問の少ない人数で活動していますが、みんなでメニューを考えながら楽しく、わいわいと活動しています。今年度の大会も終わり、シーズンオフになりましたが、来年五月の高体連に向け頑張っています。

○サーキット陸上競技大会第3戦

女子 100mH 折笠 花穂 第8位(20秒32)
女子走り幅跳び 高野 美羽 第5位(4m45)

○高体連十勝支部予選会

女子 100mH 折笠 花穂 予選敗退(19秒99)
女子 100m 高野 美羽 準決勝敗退(14秒30)
女子走り幅跳び 高野 美羽 第5位(4m66)

○第2回種目別記録会

女子 100mH 折笠 花穂 第4位(19秒88)
女子走り幅跳び 高野 美羽 第7位(4m48)

○高体連全道大会

女子走り幅跳び 高野 美羽 第13位(4m77)

○国体北海道予選会

女子走り幅跳び 高野 美羽 第30位(4m68)

○特別国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会

女子走り幅跳び 高野 美羽 第25位(4m35)

○北海道陸上競技フェスティバル帯広会場兼

秋季陸上競技記録会1戦
女子 100mH 折笠 花穂 第5位(18秒97)
女子走り幅跳び 高野 美羽 第3位(4m75)

○高体連新人戦十勝支部予選会

女子 100m 折笠 花穂 第5位(15秒58)

予選敗退

高野 美羽 棄権
折笠 花穂 第3位(18秒72)

女子走り幅跳び 高野 美羽 第3位(4m82)
全道大会進出

バドミントン部

一年A組 藤原 幸生

バドミントン部は毎週、月曜日、火曜日、水曜日、金曜日の計四日間、一年生五人で活動しています。一年生は全員未経験者で、高校から始めました。練習では「大会で勝つ!」というよりも「みんなで楽しくやる」ということを目標に、きつい練習も楽しみながらやっています。初心者も大歓迎です!

○全十勝高校春季バドミントン大会

2部男子D:1回戦敗退(荒城・杉村)

2部男子S:1回戦敗退(播間・工藤)

2部女子S:1回戦敗退(千葉)

○高体連十勝支部予選会

男子団体:1回戦 大樹 0-1 3 帯広緑陽

男子D:1回戦敗退(工藤・播間、加藤・荒城)

男子S:1回戦敗退(藤原、青木)

女子S:2回戦敗退(千葉)

バレーボール部

二年A組 竹田 愛菜

バレーボール部は、基本的に木曜日、日曜日以外は活動を行っています。活動内容は主に一人一人の技術を磨く練習をしています。大会が近づくと、一人一人のパフォーマンスを最大限出せるようにチーム全体で試行錯誤しながら練習を行っています。チームの雰囲気も良く、いつもみんな楽しく元気に活動しています。

○バレーボール春季高校リーグ大会

大樹 0-1 2 帯広農業

大樹 0-1 2 白樺学園

大樹 0-1 2 帯広柏葉

大樹 2-1 0 芽室

○高体連十勝支部予選会

大樹 0-1 2 白樺学園

大樹 0-1 2 帯広柏葉

○バレーボール理事長杯高校大会
1回戦 大樹 0-1 2 白樺学園

美術部

三年A組 松田 玲奈

美術部は三年生二名、一年生二名、顧問二名で活動しています。活動日は月曜日と水曜日と金曜日の週三日で、部員それぞれ個人で自由に活動することが出来ます。油絵や水彩、ポスターカラー、造形などができ、道具も充実しています。和やかな雰囲気、自分のペースで作品づくりが出来ます!

○高文連十勝支部美術展

高文連賞 小川瑚乃花 松田 玲奈

出品 近藤 叶 櫻井あかり

茶道部

二年A組 杉森 雛梨

茶道部は、二年生六名と顧問の上村先生、外部講師の小島先生で週二回火曜日と金曜日に活動しています。普段は春と秋の高文連に向けてお点前の練習をしています。時期によって行うお点前が異なるため覚えるのが大変ですが、部員仲良く協力して頑張っています。

○高文連十勝支部茶道専門部野点研修会参加

(ZOOMにて実施)

○高文連十勝支部茶道専門部茶会研修会参加(予定)

クッキング部

三年A組 濱名 佳奈

クッキング部は、三年生三人と二年生一人、一年生五人、顧問の森先生を含めて十人で活動しています。活動日は月曜日、水曜日の週二回です。主な活動はそれぞれが作りたい料理を出し合い、買い出しをして実習を行うことです。コンクールへ応募したり、クリスマスや恵方巻など季節に合わせた料理をつくったりもしています。一人一人が個性豊かです!楽しく活動しています。

吹奏楽部

二年A組 坂本 大陽

吹奏楽部は、二年生二人、一年生三人、顧問の先生が二人でとても楽しく練習しています。人数が少ないので、一人一人じっくり先生から教わることが出来ます。活動日は月曜日、火曜日、水曜日、金曜日です。活動内容は演奏会に向けた個人練習と合奏です。学校祭や高文連で演奏させていただく機会がありました。しっかり音を響かせることができてとても楽しかったです。

○高文連十勝支部音楽発表大会 優良賞

○とかち帯広空港「空の日」記念事業

「航空まつり2023」ステージイベント出演

○大樹町文化祭芸術発表参加(予定)

ダンス部

三年A組 木戸 稚捺

私たちダンス部は月曜日、火曜日、金曜日の週三回、16時から18時までの2時間活動しています。活動内容は主に、自分たちで設定した課題曲の練習です。また身体づくりのために筋トレや体幹トレーニングを行います。これまで、学校祭や地域イベントで披露する機会がありました。部員は現在3年生のみなので、新一年生にはぜひ入部してもらいたいです。

○歴舟川清流まつりステージイベント参加



「大高祭」の様子

「学校祭実行委員会に入って」

三年A組 青木 悠斗

私は学校祭で、実行委員会の副委員長を務めました。実行委員に入り大変だったこと、良かったことなどについて述べようと思います。一番大変だったことは、実行委員会企画で、一から内容やルール、役割分担など、すべてを考えたことです。内容は皆の意見を合わせ、謎を解き、宝を見つけ、脱出するという内容のものを企画しました。出題する問題や宝を隠す場所など、細かいことは学校外の時間も使って、学校祭当日ギリギリまで話し合いました。本番はスムーズに進行できるように、臨機応変に動き、サポートしながら、大きなミスなく終えることができました。その他に、当日の司会も務めました。私の苦手な、アドリブで話す場面がありました。自分しかないという気持ちで、乗り越えることができました。実行委員会に入り、大変だったり忙しかったりしても、みんなと力を合わせると、最後まで達成することができるということを学べました。この経験を今後の人生にも生かしたいと思います。

「学校祭を終えて」

二年A組 三谷 航大

高校生活二回目の学校祭は老後も絶対忘れないほど思い出が残るものになりました。僕たちのクラステーマは、「ジャンプオールスターズ」でジャンプが大好きな僕はこの時からすでにワクワクしていました。そして、運命の役割決めをし、僕はパフォーマンス担当になりました。正直、心の中で僕は過去に学校行事でダンスの経験があったので余裕だと思っていました。そして、企画を決める時、僕はほとんど女子に任せて友だちとふざけ合っていて気づいたら三曲踊ることになっていました。でも、三曲もあるしどうせ簡単だろうと思いついて絶望しました。一つ一つの動作がすごく細かくて、テンポも速く更に絶望しました。ただ、女子に教えてもらいかなり短期間で踊れるようになり、女子って偉大だなと思われしました。そして、時が過ぎ本番当日を迎えました。僕はルフィのコスプレをし、他の人も万全の状態です。踊りましたが、麦わら帽子が邪魔してきたり足をくじいている人がいたり色々ありましたが、それも含めて大成功したかなと思いました。今後の学校生活も周りに頼りつつ時には協力して、たくさん思い出を増やしていきたいなと思います。



令和5年度PTA役員

四 役

会 長	播間 淑晃 (3年)
副会長	山崎 俊 (2年)
副会長	鈴木 和昭 (1年)
副会長	福本 正規 (校長)
会 計	櫻井健一郎 (1年)
会 計	桐生 俊也 (事務長)
監 査	豊田 雅人 (2年)
監 査	遠藤 恵子 (2年)

事務局

事務局長	重堂 智之 (教 頭)
会 計	桐生 俊也 (事務長)
事務局員	別段 健太
	高谷 光
	南部 玲生

学年部・事業部各担当

事業部長	山崎 俊 (2年)
学年部長	坪 幸子 (1年)
	佐藤 美香 (2年)
	小川 紀子 (3年)

	総務担当	生活担当	研修担当
主担当	山崎 俊	櫻井健一郎	鈴木 和昭
	豊田 雅人		
	遠藤 恵子		
1 学年	坪 幸子	氏家明日香	工藤 麻理
2 学年		坂本 美緒	佐藤 美香
3 学年	小川 紀子	濱名 忍	荒城 美華
担当者	別段 健太	高谷 光	南部 玲生

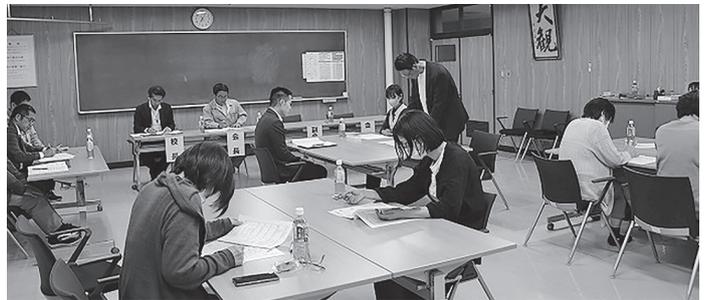
高校の情報を掲載した Web サイト

大樹高校 |

大樹高校の最新情報をご覧ください。



<http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>



編集余録

5月に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられる中、7月8・9日に大高祭が開催されました。保護者や家族限定での公開でしたが、生徒・先生方及びPTAの皆様のお陰で大盛況に幕を閉じました。気温の高い日が続く中、運営委員の生徒たちも一生懸命準備したと聞いています。今年は、クラスパフォーマンスの他、有志によるステージ発表も多数ありとても熱い学校祭でした。夏休みも終わり、3年生は高校生活もあと残り半年です。相変わらず、気温の高い日々が続いていますが、体調管理に気を付けて、悔いのない高校生活を送ってほしいです。

3年A組 保護者 小川紀子

令和5年度事業計画

- 4月 7日(金) 第1回PTA四役会議 【内容】PTA運営に係る議事について
- 4月10日(月) 1学年PTA懇談会 (見学旅行保護者説明会)
- 4月22日(土) PTA総会
- 5月 8日(月) 町P連総会
- 5月15日(月) 第2回PTA四役会議 【内容】PTA役員総会に向けて
学校祭への参加・協力について
- 5月19日(金) 2学年PTA懇談会 (見学旅行保護者説明会)
- 5月28日(日) 高P連十勝支部総会
- 6月 6日(火) PTA役員総会
- 6月 9日(土) 北海道高等学校PTA連合大会 (小樽市)
- ~10日(日)
- 7月 8日(土) 学校祭への参加・協力 (ペットボトル飲料等の販売)
- ~ 9日(日)
- 8月 1日(火) 生徒指導研修会 (北海道教育委員会主催) への参加
- 9月 2学年PTA懇談会 (見学旅行保護者説明会)
- 9月14日(木) 町P連文教懇談会
- 9月30日(土) 高P連十勝支部研修会 (足寄町)
- 10月上旬 PTAだより「日方川」第134号発行
- 11月上旬 3学年PTA懇談会 (自動車運転免許取得保護者説明会)
- 11月 会員研修会
- 12月 8日(金) 1学年PTA懇談会 (宿泊研修保護者説明会)
- 3月 1日(金) PTAだより「日方川」第135号発行